

DX推進セミナー

デジタル・トランスフォーメーション

～製造現場へのIoT導入に向けて～

コロナウイルスや自然災害など、製造業を取り巻く環境は大きく急速に変化しています。

こうした、将来の予測が困難な「VUCAの時代」の下で成長を続けるためには、デジタル技術導入によるDXを推進し、競争力を高めていく必要があります。ニュースや記事でもDXが取り上げられ、DXの推進を掲げる企業も増加する一方で、「どこから始めればいいのか」という課題をお持ちではないでしょうか。

本セミナーでは、製造現場へのIoT導入にフォーカスし、現場の課題解決に向けたDXの基本的な考え方や、IoT実装のポイントなどを分かりやすく解説します。また、後半には『製造現場でDXをなぜ推進すべきなのか、本音を語る!』というテーマでパネルディスカッションを行い、DX推進・IoT実装のための「なぜ?」や「どうすれば?」について、より理解を深めます。

日時

2021年7月7日(水) 13:30~16:10

会場

広島大学 東千田未来創生センター4階 M401講義室
広島市中区千田町一丁目1番89号

WEB
並行開催

参加料
無料

対象
定員

中国地域内で活動を行う事業者(主に製造業)の現場リーダー～経営マネジメント層
〔現地参加:50名〕〔Web参加:300名〕

基調講演

1

DXの背景、ものづくり企業の目指す姿、DX推進のポイント

13:35~14:15

講師

株式会社INDUSTRIAL-X 代表取締役

八子 知礼



長引き始めたコロナ禍の中、デジタルトランスフォーメーション(DX)が声高に叫ばれるようになりました。しかし、デジタルな手段に話題が行きがちで、何を指すのかの本質的な議論がない企業が多いのも事実です。本講演では、DXの本質と目指す姿を語り、ものづくり企業にとってデジタルを活用して目指す姿とそのポイントを概説します。

講師
略歴

1997年松下電工(現パナソニック)に新卒入社。その後、複数のコンサルティング会社、システムズ系のビジネスコンサルティング部門、ウフルIoTイノベーションセンターなどで多数の新規事業やデジタル変革の実績を残す。2019年4月にINDUSTRIAL-Xを起業、代表取締役に就任(現職)。2020年10月より広島大学AI・データイノベーション教育研究センターの特任教授にも就任。著書・講演多数。

基調講演

2

工場の稼働力を高めるファクトリーサイエンティスト

14:25~15:05

講師

一般社団法人 ファクトリーサイエンティスト協会 理事
きづきアーキテクト株式会社 代表取締役

長島 聡



「工場にデジタルの目を」。ファクトリーサイエンティストはセンサーやマイコンなどのIoTデバイスを使って、現場起点で工場の生産性を向上させる人材だ。資格取得者のコミュニティもあり、省人化を実現する手法の共有や新たな事業を生み出す活動も行っている。講演では資格取得のための講座とコミュニティ活動の内容をご紹介します。

講師
略歴

早稲田大学理工学研究所博士課程修了後、早稲田大学理工学部助手を経て、ローランド・ベルガーに参画。自動車等の製造業を中心に500を超えるプロジェクトを手がける。日本法人代表取締役社長、グローバル共同代表を経て、現在はシニアアドバイザー。2020年7月に新事業の量産を目的とした会社、きづきアーキテクト株式会社を創業。自動車産業、インダストリー4.0/IoTをテーマとした講演・寄稿多数。慶応義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科特任教授、産業構造審議会グリーンイノベーションプロジェクト委員、Digital Architecture Design Center アドバイザリーボード等、政府系委員も多数。

パネル
ディスカッション

製造現場でDXをなぜ推進すべきなのか、本音を語る!

15:15~16:05

DX推進・IoT実装のための「なぜ?」や「どうすれば?」について、分かりやすく本音で語っていただき、より理解を深めます。

パネラー

きづきアーキテクト株式会社 代表取締役
広島大学AI・データイノベーション教育研究センター特任教授
一般社団法人 中国経済連合会 常務理事

長島 聡
野村 典文
清地 秀哲

モデレーター 株式会社INDUSTRIAL-X 代表取締役 八子 知礼